

酒気帯び⇒追突

自分の家族が犠牲になった！
あなたは、飲酒運転者を許せますか？

「酒は抜けていると思った」

酒気帯び運転で追突した会社員の男を逮捕
前方の減速した乗用車に追突
追突された車の女性が骨折の重傷

追突された車は

道路沿いの商業施設に左折して入るため減速したところでした

2026/1/7(水) 7:57

5日午後5時5分ごろ、埼玉県の国道で、乗用車が前方の減速した乗用車に追突、追突された乗用車を運転していた女性（78）が右手薬指骨折などの重傷を負いました。

警察は同日、過失傷害と酒気帯び運転容疑で、追突した乗用車を運転していた会社員の男（49）を現行犯逮捕しました。

警察によると、目撃者の110番で駆け付けた同署員が、男から酒の臭いがしたため検知したところ、呼気1リットル当たり0・4ミリグラムのアルコールが検出されました。

男は家族と一緒に食事へ行く途中で、女性は片側2車線の国道の左側車線を走行中で、道路沿いの商業施設に左折して入るため減速したところでした。

男は「酒を飲んで事故を起こしたことは間違いないが、酒は抜けていると思った」と供述し、容疑の一部を否認しているという。